

2009 年度 情報科学&情報科学演習 レポート 8

学生用

学籍番号：_____

氏名：_____

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限：2009 年 6 月 23 日 (火) 13:00 まで

提出場所：理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上 (学籍番号欄と氏名欄は2箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) 文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し (問→解答→問→解答→…の順になるように記述すること)、A4 サイズの用紙に印刷して提出すること (手書きは不可)。
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止**。
- (4) 情報科学&情報科学演習について、あなたの声を聞かせてください (教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ (成績には一切影響しません)。

出題者：幸山 直人

出題日：2009 年 6 月 17 日 (水)

得点：

/6

----- 切り取り線 -----

2009 年度 情報科学&情報科学演習 レポート 8

教員控

学籍番号：_____

氏名：_____

協力者氏名：_____, _____, _____

レポート作成に要した時間：_____ 時間

得点：

/6

意見・質問：

問 1 演習 6 の **演習 2** で作成した複素数の四則演算の関数たちのヘッダファイル (ファイル名「`complex.h`」) を印刷してレポートに添付しなさい。(1 点)

問 2 演習 6 の **演習 3** に関して、コマンド「`gcc -E exercise0602.c | less`」で出力された結果 (リスト; プログラム) のうち、関数「`main()`」の部分を抜粋し、印刷してレポートに添付しなさい。(1 点)

問 3 演習 6 の **演習 4** (2) で作成した「`rand` 関数の使用例」 (ファイル名「`exercise0604.c`」) を印刷してレポートに添付しなさい。なお、乱数の最大値 `RAND_MAX` に注意すること。(2 点)

問 4 演習 6 の **演習 5** で作成した「平方根を求めるプログラム」 (ファイル名「`exercise0605.c`」) を印刷してレポートに添付しなさい。(2 点)